

## 頼んでいない新聞が配達された!?



松太くん 第7回 絵：たくろー

※小松市立高校  
芸術工芸美術専攻

**事例** 突然、頼んでいない新聞が配達された。販売店に連絡すると、3年前に高齢の父が契約したと言う。父は当時のことを覚えていないが、契約書を見ると確かに父の字だった。2紙も不要なので解約したい。

### トラブル回避のポイント

- ◆数年後に購読が始まる契約は契約したこと自体を忘れがちです。「〇年後の〇月から」といった数年先の契約は慎重に対応しましょう。
- ◆訪問販売でクーリング・オフできる期間は法定書面を受け取ってから8日間です。それを過ぎると配達開始前でも解約が難しくなります。
- ◆契約の説明をせずに「サインだけ欲しい」と迫る悪質な勧誘も見られるので、日頃から注意が必要です。

11月9日(水)～15日(火)

## 秋の火災予防運動

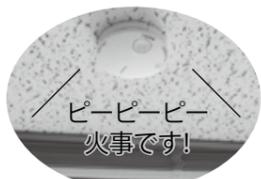
これからの季節は暖房器具などを使用する機会が多くなり、火災が発生しやすくなります。火気の取り扱いには十分注意しましょう。

### 大切な人を守る

#### 「住宅用火災警報器」

住宅用火災警報器を設置することで、いち早く火災に気付き、素早い避難や119番通報ができます。まだの家庭はすぐに設置しましょう。

既に設置済みの家庭も、きちんと作動するように日頃から作動確認を行いましょ。また、住宅用火災警報器は10年が交換の目安です。「設置年月」や「製造年」を参考に交換しましょう。



#### 【作動確認の方法】

- ①ボタンを押す(ひもを引く)。
- ②正常な場合は「ピー、ピー、ピー」や「ピーピー」、火事ですなどの音声流れます(音声の止め方は機種で異なるので、事前に取扱説明書を確認してください)。

※音声が流れないときは、電池切れや故障などが考えられます。取扱説明書などを確認し、早急に対処しましょう。

※確認の際は、高所からの転落などに注意しましょう。

### 防火ポスターができました

353点の応募の中から、消防長賞の2作品がポスターの図案に選ばれました。



江川陽翔さん(今江小1年)

深田彩音さん(国府小5年)

### 歴史の舞台裏

連載 217

#### 【努力あつての神頼み!】

小松天満宮の宝物館が来年開館ということで、天神様にまつわる話題をご紹介します。

天神様といえば、天満宮または菅原道真のことですが、この両者の結び付きは、道真の太宰府への左遷にさかのぼります。道真は学問に長け、破格の昇進を遂げますが、陰謀によってその地位を追われ、太宰府に流され、失意のうちに亡くなります。その後、落雷や疫病などいろいろなたたりを引き起こし、その霊の鎮魂のため北野天満宮に祀られました。こうして天神信仰が生まれたのです。

昔から勉強をすれば出世できる、将来が約束されるという風潮があつて、自分の努力の他に、神様(天神様)にもお祈りをしたものです。今日の合格祈願にお参りするものこの習わしからです。

天神様と梅鉢との結び付きも太宰府へ出発する時に歌った「東風吹かば にほひをこせよ 梅の花 主なしとて 春を忘るなからで、飛梅伝説と謂われます。庭の梅が太宰府まで飛んで付いていったことから、梅が道真の象徴的なマークとなりました。梅は好文木といつて、寒いつらい環境でも一番先に花を咲かせます。苦勞して努力して咲くところから学問の好きな人のところに咲く花とされ、まさに道真その人を物語っています。

努力は報われる! 受験生の皆さん、最後まで頑張りましょう!

図書館市史編集担当 ☎24・5315

▶天神像



丸山町で開催されるヤマメ放流と釣りのイベントには毎年多くの家族連れが訪れます。



## みまっし、きくまっし 小松の方言

加藤和夫 ●金沢大学人間社会学域教授・日本語学

### 方言談話資料に見る 小松方言の特徴 その8

#### 丸山町方言の自然談話①

今回からは、前回までの大杉町方言の談話の中にも登場した、大杉町よりさらに山間の集落で江戸時代は天領でもあつた丸山町の方言談話を紹介します。

丸山町方言の自然談話については、『小松市立博物館紀要』34号に掲載の拙稿「石川県小松市郷谷川・津上川流域の方言」に所収の文字化資料から抜粋します。

丸山町の方言談話は、1997年8月30日に収録した(時間にして10分程度)丸山町生え抜きの2名の話者(A 大正8年生まれ・男、B 明治43年生まれ・女)と小松市東町生まれの同席者(C 大正12年生まれ・男)による会話です。方言談話の文字化に

あたつては、これまで同様、無意味な挿入句などは省略しつつ、表音的片仮名表記(文節分かち書き)で示し、適宜( )内に共通語訳を付します。語中のガ行音は原則鼻濁音となりますが、破裂音と区別せずにガギゲゴと表記します。

- A モー ゴハン タベタカッテユーコトオヒリタコ ホンデア マー コトバガ ナレンサケネ(慣れないからね) ハイヨニー(話すのが早いように) オモウ。デー チョード コートミ ショーガッコン(高等小学校に) ナルト ミナ ゴカソン(カカ村) コーリユーオ(交流を) シタ。ホイデ ヒリタコッテ。
- C ヒリツチユノ オヒルチュー イミヤロイネ。
- A ソヤ オヒルオ クターカイト。ソレガ ハイサカイ ヒリタコッテ ユートル。ホンデアクセントワ(アクセントは) シンボワ(新保は) ソノワリンネ(その割にない)。ハナタテガ(花立が) アクセントア ツヨイ。
- B ソーヤッター。
- A ウン。ホイデ ハナタテノホ アルシシンボワ ワリト ナンヤシ オハラモ(小原も) コトバワリニ マルヤマヨリモ(丸山よりも) コトバハイカラヤッターヤ。

#### 【解説】

- ・ヒリタコ：ヒリ(昼ご飯)とタコ(食べたか)の意味のタベタコの省略形の合わさった形と思われる。
- ・ゴカソン：カカ村とは、新保(新保出川木地小屋を含む)、須納谷(現花立町)、丸山、杖(現在は津江と書く)、小原の5集落を指します。
- ・アクセント：訛りに近い意味とされます。